

子宮頸部精密検査受診される皆様へ

当センターでは下記研究を行っております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方のうち、診療情報の提供を希望されない場合は下記の連絡先へお問い合わせください。

1. 研究の名称

閉経後子宮頸部上皮内腫瘍の診断における p16 免疫組織化学染色の有用性

2. 研究責任者

大阪がん循環器病予防センター 臨床検査室 呉美優貴

3. 本研究の目的

本研究は、閉経後の子宮頸部における腫瘍性変化と萎縮性変化の鑑別に p16 免疫染色が有用であるか、また細胞像の検討を目的とします。

4. 調査データ該当期間

2016年4月1日～2023年3月31日

5. 研究方法

(1) 対象となる方

2016年以降、子宮頸部精密検査を受診された50歳以上のかた

(2) 利用する情報

患者背景 年齢、閉経年齢、妊娠分娩回数

病理学的検査結果 病理組織診断、細胞診断

ウイルス検査結果 HPV簡易ジェノタイプテスト

6. 個人情報配慮

本研究では個人を特定できる情報は削除し匿名化したうえで実施します。

7. 利益相反

本研究に開示すべき利益相反はありません。

8. お問い合わせ

メールアドレス：kensa@osaka-ganjun.jp

担当者：呉（くれ）

9. 承認

本研究は大阪がん循環器病予防センター倫理委員会にて R4-倫理-8 として承認されています。